かわら版

新執行部で頑張ります！
この機会にご加入を！！

2022-3号（2022/8/29）

東京大学教職員組合発行
TEL / FAX: 03-5841-7971 (ext. 27971)
https://tousyoku.org

何かおかしいと感じたら syokikyoku@tousyoku.org まで

第 132 回総会にて 2022 年度新執行部が発足しました！
みなさまどうぞよろしくお願いいたします！！

2022 年度 執行委員長就任のご挨拶

岡田 泰平（教養学部）

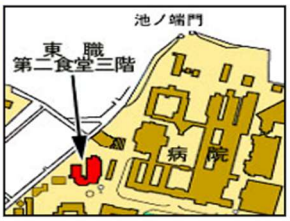
現在東京大学では様々な問題が山積しています。国際的にも国内でも民主主義を守るための一層の努力が求められており、東大内でも民主的な運営を求めます。まずは、現在の東大本部にはより高度の説明責任を要求します。不明確な手続きでの処分は断じて許されません。

また、東大の構成員も雇用形態もとても複雑ですが、その全ての人々のための組合活動を行いましょう。最近の憂慮すべき事項としては、東大には来年 3 月に契約が切れる研究者が 346 人と報道されており、実数はさらに多いと言われています。これらの人々の処遇にも注視します。また、職域限定職員という制度ができましたが、職域限定職員となってもほとんど給与が上がっていないケースもあります。さらに、この枠組みに該当しない、週 30 時間未満の構成員の時給給与は、ここ数年間全く上がっていません。とりわけ、東大構成員の少なくない人々が、シングル・マザーや高齢の単身者です。こういった人々が安心し安定して働けるような、制度および処遇の改善を強く求めていきましょう。

さらには、ワーク・ライフ・バランスの問題に対する対応も、より積極的に行うべきです。東大の特徴としては、規模が大きいので、革新的な措置が施行されても、部局によっては無視をしたり、官僚組織の中で根詰まりを起こし、きちんと周知されないようなことがあります。こういう点を、組合としては指摘し、是正させていきましょう。

東京大学で働くすべての教職員の皆さん！
職員組合に入って、働きやすい職場を作りましょう

東職は、本郷キャンパス第２食堂３階にあります。お気軽にどうぞ→



～新執行部三役より～

昨年度に引き続き、副委員長を務めさせていただきます、大気海洋研究所職員組合のA.M.です。柏キャンパスにある大気海洋研究所で技術専門職員として働いています。共通実験施設の管理や、広報、データベース管理、安全管理など、いくつかの業務を担当しています。

東京大学には多くの教職員が働いており、その職務や働き方は多岐にわたっています。当然、多種多様な問題点や課題があるかと思います。また私たちをとりまく状況は大きく変化しており、一つの問題が解決してもさらにいろいろな問題が生じてくることでしょう。他の執行委員の皆さんと協力しながら、一歩ずつ諸問題を解決に向けて進めていきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

副執行委員長　A. M.（大気海洋研究所）

労働相談担当の副執行委員長をお努めいたしますD.S.@社研です。労働相談は、本学教職員が東職に加入するルートとしては、最もポピュラーなものの一つです。特に一昨年以来のコロナ禍の下、旧来のような対面型の勧誘活動が困難となったこともあり、メールや遠隔会議など非接触型でも行える労働相談は、我々東職が教職員の皆さんと知り合い、話し合うことのできる貴重な場となっています。そして本学内における労働問題の所在と実状を知るための貴重な情報源でもあります。

特に本年度は、労働契約法改正から10年目に当り、同18条の無期雇用転換ルールの例外規程である所謂10年特例が年度明けに本格発効する節目の年です。今から5年前、労契法改正から5年を前にして有期雇用教職員雇止めが学内外世論を騒がせたことは多くの皆さんのご記憶の通りですが、大学には業種の性格上、10年特例適用職種が少なくなく、本年度もまた同様の雇止め騒動が浮上しない限りもありません。教職員の職の安全・安心を守り、働く同志たちが雇止めや失業に怯えることの無いよう、微力を尽くして参る所存であります。

副執行委員長　D. S.（社会科学研究所）

この度、東京大学教職員組合の書記長に選出されました生産技術研究所の Y.I.です。職種は技術職員です。入所当初より組合に加入し、教職員の処遇改善のために活動を行ってきました。自分自身、中途採用（協議採用）ということもあり、入所当初より処遇が悪く同じ年齢の方と比べても昇格が遅く疑問を感じていました。活動をする中で少しずつですが昇格の改善など行われてきたことは組合運動の成果だと思っています。しかしながら、最近職員の年齢構成による昇任・昇格状況の悪化がわかり、現在はこの状況を改善することが課題と感じています。また所謂10年雇止めの問題、短時間勤務職員の方の処遇改善など取り組む問題は多岐に渡っておりますが、組合員の皆様と協力し合い問題解決に向けて取り組んでいきたいと思います。よろしくお願いいたします。

書記長　Y. I.（生産技術研究所）

今年度の書記次長を務めさせていただきますY.H.です。以前に書記長をさせていただいたときは、何もわからず執行委員長や書記局の皆様、執行委員の皆様にいろいろとご迷惑をおかけしました。ここ数年は東職に執行委員としてかかわらせていただきましたが、執行委員会に参加する以上のことを特にしてこなかったので、今期は書記次長として皆様のお役に立てるよう努力いたします。私が所属している農学部職員組合は近年活動が低調となっております。東京大学教職員組合は各部局単組が支える形になっておりますが、組合加入者の減少により部局単組の維持が難しくなり、単組が解散したり活動が低調になる状況が生じています。今後、東職がどのような形となるのがふさわしいのか分かりませんが、目の前の問題に一つ一つ誠実に取り組んで行くのが大事だと思いますので、ご協力いただきますようよろしくお願い申し上げます。

書記次長　Y. H.（農学部）